

平成26年度 十勝農試 定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日早い5月23日であった。6月上旬の高温により出芽は良好で、出芽期は平年より4日早かった。その後、寡照に経過したものの主莖長は平年をやや上回り、本葉数は平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	7月中旬は高温に経過し、開花始は平年より5～7日早かった。主莖長及び本葉数は平年を上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬は高温多照に経過し、主莖長及び本葉数は平年を上回り、徒長気味で、8月中旬に倒伏が発生した。平年に比べ生育は進んでおり、着莢数は多かったが、伸長途中の着莢割合が多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	8月下旬からやや低温に経過し、早生及び中生の成熟期は平年より4～5日早かったが、晩生の「アカネダイナゴン」では登熟が緩慢となり、成熟期は平年並みとなった。主莖長は平年を大きく上回り、着莢数は平年をやや上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	やや不良	着莢数はやや多かったものの、百粒重は平年より1割程度軽く、子実重は平年並から下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
11月20日	やや不良	播種期は平年より2日早く、播種後高温に経過したことから出芽期は平年より4日早かった。6～7月はやや高温に経過し、開花始は平年より5～7日早かった。また、主莖長が長く8月中旬に倒伏が発生した。成熟期は、早生及び中生では平年より4～5日早かったが、8月中旬以降やや低温に経過したため、大納言では平年並みとなった。着莢数はやや多かったものの、百粒重は平年より1割程度軽く、子実重は平年並から下回った。屑粒率は平年並からやや低かったが、小粒で、かつ粒大にばらつきがあったことから、外観品質は平年並からやや劣った。 以上のことから、本年の作況はやや不良である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			アカネダイナゴン			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2	
出芽期(月日)	6.5	6.9	△ 4	6.5	6.9	△ 4	6.5	6.9	△ 4	
開花始(月日)	7.18	7.23	△ 5	7.18	7.24	△ 6	7.18	7.25	△ 7	
成熟期(月日)	9.8	9.13	△ 5	9.12	9.16	△ 4	9.20	9.21	△ 1	
主莖長 (cm)	6月20日	5.2	4.2	1.0	5.7	4.8	0.9	6.5	4.8	1.7
	7月20日	34.4	20.3	14.1	34.6	22.0	12.6	34.5	19.4	15.1
	8月20日	90.9	65.4	25.5	87.8	71.8	16.0	104.0	75.6	28.4
	9月20日	107.3	69.1	38.2	100.1	75.3	24.8	126.2	80.9	45.3
	成熟期	107.3	69.1	38.2	100.1	76.0	24.1	126.2	81.1	45.1
本葉数 (枚)	6月20日	1.1	0.9	0.2	1.1	0.9	0.2	1.1	0.9	0.2
	7月20日	9.1	7.0	2.1	9.8	7.1	2.7	9.7	7.4	2.3
	8月20日	13.8	11.7	2.1	14.6	13.0	1.6	16.2	14.4	1.8
主莖節数 (節)	9月20日	14.4	12.7	1.7	14.5	13.9	0.6	16.5	15.2	1.3
	成熟期	14.4	12.7	1.7	14.5	13.9	0.6	16.5	15.1	1.4
分枝数 (本/株)	7月20日	4.3	4.0	0.3	5.3	4.2	1.1	6.2	4.1	2.1
	8月20日	4.3	4.5	△ 0.2	5.3	4.8	0.5	6.0	5.4	0.6
	9月20日	3.6	3.8	△ 0.2	4.8	4.1	0.7	6.7	4.9	1.8
	成熟期	3.6	3.8	△ 0.2	4.8	4.0	0.8	6.7	5.0	1.7
着莢数 (莢/株)	8月20日	83.9	61.3	22.6	92.7	62.2	30.5	100.0	59.7	40.3
	9月20日	56.2	52.7	3.5	62.2	58.3	3.9	76.8	72.0	4.8
	成熟期	56.2	52.7	3.5	62.2	58.2	4.0	76.8	71.2	5.6
一莢内粒数(粒)	6.02	6.40	△ 0.38	5.99	6.08	△ 0.09	4.36	4.06	0.30	
総重(kg/10a)	603	625	△ 22	627	690	△ 63	574	641	△ 67	
子実重(kg/10a)	360	385	△ 25	366	370	△ 4	339	381	△ 42	
百粒重(g)	14.3	15.8	△ 1.5	12.4	14.0	△ 1.6	16.0	17.6	△ 1.6	
屑粒率(%)	2.9	2.9	0.0	3.3	5.4	△ 2.1	3.6	5.3	△ 1.7	
品質(検査等級)	3下	3上	-	3下	3上	-	4上	4上	-	
子実重対平年比(%)	94	100	△ 6	99	100	△ 1	89	100	△ 11	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成21年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5か年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。